



2021年 6月24日
第164号

JR 東労組 
Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実

編集情宣担当

ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



6月23日沖縄慰霊の日

6月23日は、沖縄戦の組織的戦闘の終了から76年の「慰霊の日」でした。

20万人余の人々が、沖縄戦で命を落としました。恒久平和を願う「沖縄全戦没者追悼式」が沖縄戦末期の激戦地となった糸満市摩文仁の平和祈念公園で執り行われました。昨年に続きコロナ禍の追悼式となり、招かれた参加者は30人となりましたが、沖縄県内の中学生が平和の詩を朗読し、「みるく世（平和な世の中）を創るのはここにいる私たちだ」と力強く語るなど、さまざまな立場の方が平和の大切さや平和に向けての決意を語りました。

JR 東労組も今まで沖縄研修を開催し、戦争の悲惨さ、平和の大切さ、また戦後から続く基地問題などを学んできました。コロナ禍でなかなか沖縄の現地に立つことは難しいですが、今まで学んできたことを胸に、神奈川の地からそれぞれが平和な社会を実現するために考え、行動していきましょう。

来年は沖縄本土復帰50年の節目となります。沖縄戦やアメリカによる占領統治時代を実際に経験した方々も少なくなってきました。いかに次の世代に語り継ぎ、同じ悲しみを経験することがないようにしていくかは私たちの課題です。

**私たちが学んできたことを次の世代へ語り継ごう！
仲間と共に平和な社会を実現しよう！**